

和風マスコットサークル 「きゃわ和」の結成について

1. 背景

日本全国に数多く存在するマスコットキャラクター（以下「マスコット」と言う）は自治体や企業、団体によって管理運営され、多方面で活躍している。

マスコットの需要については、イベントが増加していることから今後も続くものと思われるが、時間の経過により、活動の範囲、内容が固定化され、運営、活用に苦慮している状況が見受けられている。

2. 課題

(1) 単独活動の限界

マスコットは誕生してから数年は、目新しさが話題となり、PR効果も高くなるが、数年すると、メディアへの露出が少なくなり、活動が縮小する傾向がある。

(2) イベントへの参加

マスコットのイベントには依頼に応じての参加、自主的な参加があるが、要請が来なかったり、開催内容が分かりにくかったりすることがあり、参加が叶わなかったり、参加をためらったりする場合も多く、活動範囲が広がらない。

3. 対応

(1) マスコットの特徴を活かしたグループ化

マスコットの特徴を活かしたグループ化を行い、活動の多角化を図る。

(2) イベント受付の窓口設置

グループ化して窓口を設け、メディアやイベンターからの依頼環境を作る。

4. 和風マスコットサークル 「きゃわ和」について（別紙参照）

5. 「きゃわ和」参加初期メンバー（3体）

栃木市「とち介」 千葉県佐倉市「カムロちゃん」 茨城県水戸市「みとちゃん」



6. 「きゃわ和」お披露目スケジュール

- (1) みとちゃんお誕生会（水戸市、平成30年2月18日（日））
- (2) （仮称）佐倉の山車祭り（佐倉市、平成30年3月17日（土））
- (3) （仮称）とち介お誕生会（栃木市、平成30年4月14日（土））